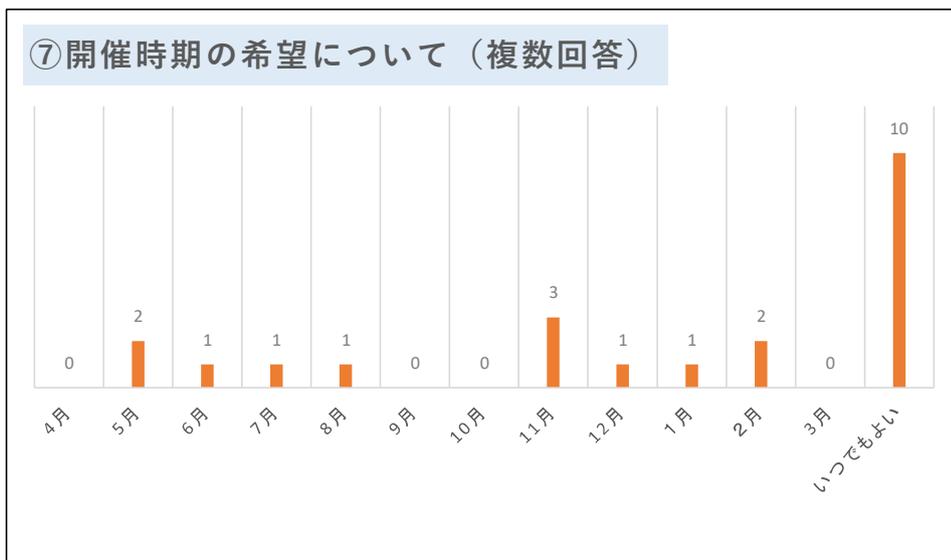
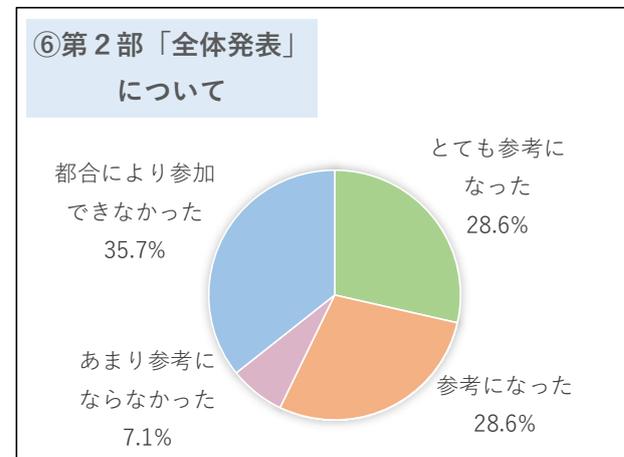
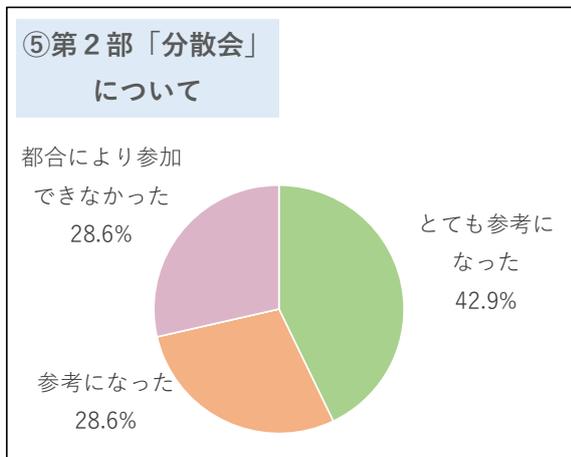
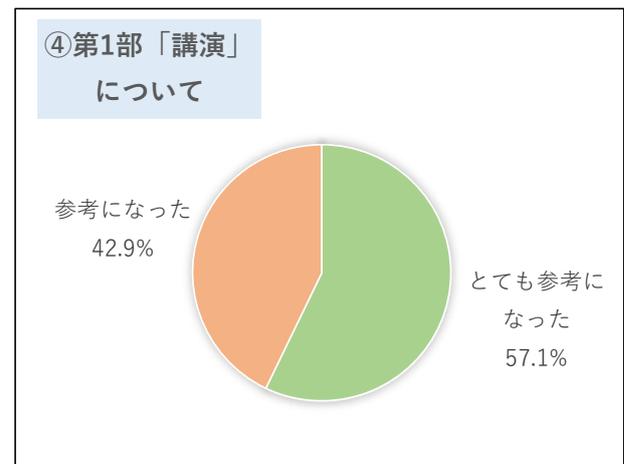
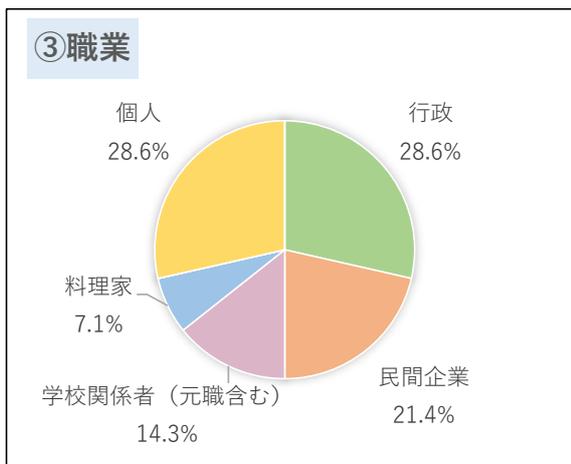
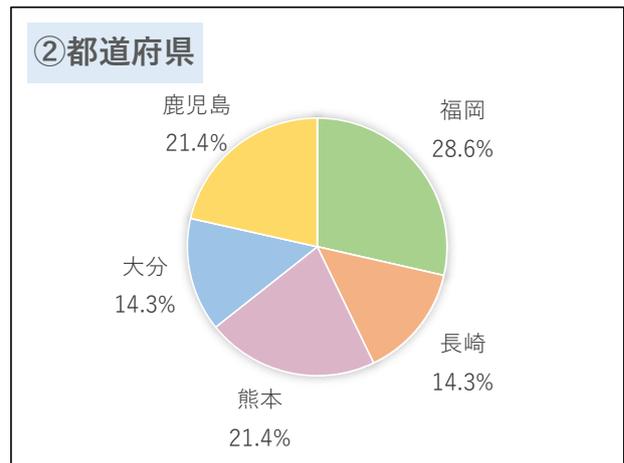
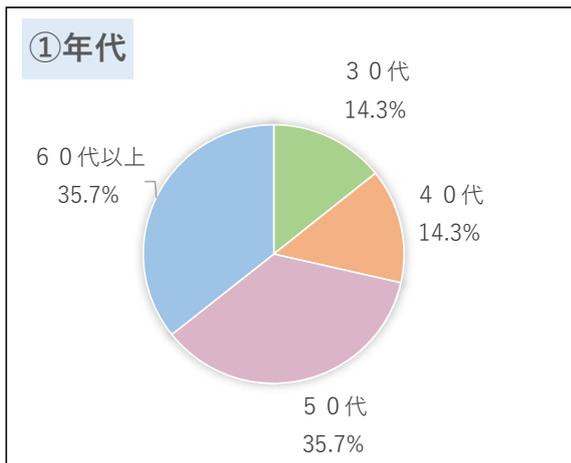


2024.11.6地域の和食文化ネットワーク九州「第3回食文化保護・継承推進ミーティング」

アンケート集計結果（回答者数14名）



## ご意見・ご感想等(自由記入欄)抜粋

### 講演について

・熊本の郷土料理と歴史の背景についての講演は参考になり、自分自身も地域の郷土料理の歴史について調べようと思いました。また、甕島での食文化保護・継承活動について全く知らなかったのですが、同じ「すす」でも全く違ったものが島内の各家庭に伝わっていることや、島内の郷土料理の伝承活動等に地域外の方が定期的に関わることで、地域の活性化に繋がることがわかり、関係人口を増やすことの大切さを改めて感じました。

・郷土料理の継承は、伝統を守りつつブラッシュアップして料理を進化させる(郷土料理は変わっていくもの)ことが重要との講師の言葉が心に残りました。

・郷土料理を継承するためには、「美味しいこと=時代に合わせて味等を変化させることも必要」という講師の意見に共感しました。また、食育が最も大切だと思いました。

・色々な切り口から郷土料理を継承する方法があることが分かりました。

### 分散会について

・他県(他会員)の取組みを聞く機会はないので参考になりました。

・同じ職業の方と一緒にグループだったため、働く場所が違っていても悩みを共感できました。

### 全体発表について

・大学生との取組みや、子どもたちにより食文化保護・継承について理解してもらうための仕組みづくりなど参考になるお話を聞くことができ良かったです。

### 今後取り上げて欲しいテーマ、企画等

・複数回に分けてテーマを限定して設定し、先端的事例の紹介と共有

・家庭での郷土料理継承方法や、学校での食育について

### その他、ご意見・ご感想等

・貴重な学びの場をありがとうございます。

・昨年のミーティングにも参加していた他県の会員と、今年も交流できて良かったです。

### 事務局から

会員の皆様のご意見を踏まえ、次回も対面とオンラインでのハイブリット形式での開催を検討するとともに、内容やスケジュールについて、会員の皆様の情報共有の場となるよう企画してまいります。